

だれもが 孤立しない 地域づくり

ひきこもり支援 生きづらさを抱えた
人の心に寄り添う



宇部市と山口大学は、誰一人として孤立することのない地域づくりに取り組んでいます。
誰もがなりうる“ひきこもり”の正しい知識を得ることで、さまざまな生きづらさを抱えている人が、その人らしく生きていける地域共生社会を目指します。

SDS(Social Distancing Syndrome) : 社会的距離症候群
(定義)SDSとは、さまざまな要因によって、社会や人と一時的に距離を取った結果、徐々に社会とのつながりがなくなり、家族以外の人、または家族とのコミュニケーションの機会が減ってしまった現象概念である。
さらに、この状態が長期化することによって自尊感情が低下し、社会参加が難しくなる。

<プログラム>

12:30 受付・開場

※興味のあるプログラムのみの参加も歓迎します

13:00 開会行事

13:15 講演 1

「ひきこもり支援施策の動向と市町村への期待
～身近な地域における支援体制の構築に向けて～」



松浦 拓郎

厚生労働省
社会・援護局
地域福祉課 ひきこもり支援専門官

14:15 講演 2

「市を中心とした支援体制の取り組みについて」



山根 俊恵

山口大学 医学部
SDS 支援システム開発講座 教授

15:00 基調講演

「ひきこもり本人や家族を救える支援とは」



池上 正樹

ジャーナリスト
KHJ 全国ひきこもり家族会連合会副理事長

16:30 パネルディスカッション

「ひきこもり経験者・家族が求める支援」 ひきこもり経験者・家族

17:30 閉会行事

駐車場のご案内

お車でお越しの方は、附属病院外来棟横の立体駐車場をご利用ください。

駐車券を会場受付までお持ちください。

無料となります。

会場のご案内



ご来場のみなさまへ

新型コロナウイルス等の感染状況により、参加対象者の皆様に感染防止対策をお願いする場合がございます。

当日会場にてご案内しますので、ご協力をお願いいたします。

お問合せ

山口大学医学部

SDS支援システム開発講座

E-mail:sdsshakai@yamaguchi-u.ac.jp

宇部市障害福祉課

電話:34-8522 FAX:22-6052

日付 **2023年 10月21日(土)**

時間 **13時～17時30分(開場12時30分)**

会場 **山口大学医学部附属病院
A棟 1階オーディトリウム**

〒755-8505 宇部市南小串 1-1-1

定員 **300名(申込先着順)**

参加対象 **宇部市居住者または宇部市在勤・在学者**

申込方法 **この講座は事前申込制です。**

原則としてQRコードからお申込みください。

QRコードからのお申し込みが難しい方は、
宇部市障害福祉課にご相談ください。

＼参加申込はこちらから／



申込締切／10月6日(金)まで